

新型コロナウイルス感染拡大の状況における大学の対応について（東京海洋大学）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄

遠隔授業が全学的に導入されたことを受け、学生向け、教職員向けの新型コロナウイルス感染症対策の専用ウェブページを新たに開設し、関連情報の一元化を図り教学関連の情報をまとめて掲載することで、学生への周知を強化するとともに、遠隔授業を受講する上での通信機器の設定方法や受講方法等の対応窓口を設けて、学生が遠隔授業を受講する際のサポートを受けられるよう対応している。

感染症の拡大防止のための対策を講じつつ、学生の学修機会を確保するために、授業や実験、実習の実施方法等について、全学教育・FD委員会及び新型コロナウイルス対策本部会議においてガイドラインを策定し、授業等を実施する上での方針や一般的な感染予防策の徹底を示すとともに、遠隔授業を紹介したウェブページを整備して教員の教材作成等のサポート体制を構築している。

学務系基幹システムである”LiveCampus”を使用したシステムの基本的な操作、オンライン教材の作成や教授の方法について情報共有と授業の質の向上を目的としたFD研修会を開催している。

さらに、遠隔授業実施に伴うアンケート調査を実施して教授方法や学生の学習の質等について確認し改善を図っている。

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄

【ICT関連支援】

・自宅等でのオンライン環境が整わない学生を対象に、PCやモバイル通信機器の貸出、またオンラインサポート窓口の開設などの支援の充実を図った。

2020年6月以降、延べ貸出台数（2021年10月1日現在）

- ・ノートPC 11台
- ・モバイルルーター 19台

【修学支援貸与金】

・家計急変等に伴う修学支援や遠隔授業対応のための修学支援金貸与を実施
申請者14名、一人6万円 貸与額合計84万円

【JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成事業】

・経済的に修学が困難な学生に対し、現金給付を実施
申請者98名、一人5万円 支給額合計490万円
（うちJASSOからの支援80万円を除く410万円を支出）

【授業料免除】

・新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学生に対する授業料免除の実施（学部生9名、大学院生7名）

【滞在費支援】

・私費外国人留学生に対する渡日時のホテル滞在費支援を実施
申請者14名、一人58,500円 81.9万円

【新型コロナウイルス感染症対策助成事業（食の支援）】

・最大200名に1万円分の学食パス（ICカードへのチャージ）を支給予定